

1 趣旨

2017 年度の告示を経て 2018 年度から施行が予定されている「保育所保育指針、幼稚園教育要領、認定こども園教育・保育要領」には、21 世紀を生きるこれからの子どもたちの育ちと学びにとって、とても大切な考え方と保育者や教師の関わり方のポイントが示されています。

自然保育を含むすべての保育や幼児教育において、子どもの育ちに寄り添うためには、保育者はそれらの基本理念や用語等を正確に理解しつつ実践に活かすことが極めて重要です。

今回の改定（改訂）では、学習指導要領の改訂を踏まえ「子どもの主体的な遊びや活動」「思考力、判断力、表現力の基礎」「学びに向かう力と人間性」等に焦点があてられており、これはまさに長野県が推進する「自然保育」の方向性と一致しています。

今年度第 1 回の研修交流会では、今回の改定（改訂）に中心的に携わってこられた汐見稔幸先生から新たな指針と要領の重要なポイントをお伺いしながら、ご参加のみなさんと共に、自然保育の明日に繋がる学びあいができることを期待しています。

3 日時

平成 29 年 4 月 29 日（土）9 時 45 分から 15 時 30 分まで（受付は 9 時から）

4 会場

上田女子短期大学 北野講堂（上田市下之郷乙 620）

5 参加対象者

信州やまほいく認定園及び認定を目指している園の職員、保護者、小学校関係者、その他このテーマに関心のある方など

6 定員 200 名

7 参加費 無料

8 主催等

主催：長野県

共催：上田女子短期大学、長野県野外保育連盟

後援：長野県保育連盟、長野県私立幼稚園・認定こども園協会

9 講演題目

「汐見稔幸先生と考える“目指すべき保育・幼児教育”とは」

～ 2018 年度からの保育所保育指針、幼稚園教育要領、認定こども園教育・保育要領の解説と自然保育のこれから ～

10 講師

汐見稔幸氏（白梅学園大学学長・東京大学名誉教授）

【プロフィール】

1947年 大阪府生れ。東京大学教育学部卒、同大学院博士課程修了。

東京大学大学院教育学研究科教授を経て、2007年10月から白梅学園大学学長。

専門は教育学、教育人間学、育児学。今回の保育指針策定委員会の責任者を務める。

日本保育学会会長。『エデュカーレ』編集長。

11 日程

9：00 受付開始

9：45 開 会（主催者等あいさつ、講師紹介ほか）

10：00 第1部「保育指針等の改訂のポイントとその背景」

12：00 昼 食 ※学生ホール

13：00 第2部「自然保育という視点から改訂ポイントを考える」

15：00 ふりかえり、アンケート、事務連絡

15：30 閉会

12 問合せ・参加申込先

長野県県民文化部次世代サポート課（担当：竹内延彦、平井美和）

〒380-8570 長野市大字南長野字幅下 692-2

TEL：026-235-7210 FAX：026-235-7087 Email：jisedai@pref.nagano.lg.jp

13 その他

（1）午前、午後ともに参加できる方を優先します。

なお、定員以上の申し込みがあり、お断りする場合はご連絡いたします。

（2）会場までの往復に係る費用等は自己負担となります。なお、お車でお越しの場合は、大学建物の道を挟んだ向かい側の学生用駐車場をご利用ください。

（3）昼食はご持参ください。なお、ごみは必ずお持ち帰りください。

平成 29 年度 信州やまほいく研修交流会(第 1 回)

汐見稔幸先生講演会 参加申込書

1 お申込み方法

県次世代サポート課あて、FAXまたはEメールにてお申込みください。

申込期限 平成 29 年 4 月 25 日（火）17 時まで

なお、申込書は参加者 1 人につき 1 枚ずつご使用ください。（お手数ですがコピーをお願いします。）

2 参加者情報

氏 名			
所 属		職 名	
電話番号			
FAX 番号			
メールアドレス			
備 考	研修参加に際し、事務局への連絡事項等ございましたらご記入ください。		

申込み先 〒380-8570 長野県県民文化部次世代サポート課 担当：竹内、平井まで

電 話 0 2 6 - 2 3 5 - 7 2 1 0

FAX 0 2 6 - 2 3 5 - 7 0 8 7

e-mail jisedai@pref.nagano.lg.jp